

## 授業科目 義肢学特論

【担当教員名】 月城 慶一	対象学年	4	対象学科	義肢	
	開講時期	前期	必修選択	選択	
	単位数	1	時間数	15	
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○				
【概要・一般目標：GI0】 義肢についての専門性を深めるために、最新の義肢ソケットのデザインや構造、材料、部品等について学ぶ。また特殊症例へのアプローチ方法、義肢の客観的評価方法についても学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 本科目の全体的な概要と評価内容、評価方法を理解している。 2. 最新の義肢ソケットのデザインについて説明できる。 3. 最新の義肢部品の構造、材料等についてより説明できる。 4. 最新の義肢部品について説明できる。 5. 特殊症例に対する義肢のアプローチ方法を把握している。 6. 義肢の客観的評価方法を理解する。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション（全体の概要と評価方法）			1	説明
2	最新の義肢ソケットのデザインと特徴			2,3	講義
3	最新の義肢ソケットの構造と材料			2,3	講義
4	最新の義肢部品			4	講義
5	最新の義肢部品のシステム構成と調整方法			4	講義
6	特殊症例のアプローチ			5	講義
7	義肢の客観的評価方法			6	講義
8	まとめ			2-6	確認試験
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		義肢学 第2版	日本義肢装具学会／監修、澤村 誠志／編	医歯薬出版株式会社	2010・8,600円＋税
参考書		義肢製作マニュアル	日本義肢装具士協会／監修、田 澤英二／著	医歯薬出版株式会社	2010・7,600円＋税
		切断と義肢	澤村誠志	医歯薬出版株式会社	2009・7,000円＋税
		理学療法 MOOK7 義肢装具	シリーズ編集、黒川幸雄 他	三輪書店	2000・3,800円＋税
その他の資料					
【評価方法】 最終筆記試験（50～80％）、小テスト（20～30％）、レポート（20～30％）、出欠状況から総合評価する		【履修上の留意点】 欠席が時間数の1/3を超えた場合、単位認定資格を失う。遅刻2回で1回の欠席とする。 1回の欠席につき-5点、1回の遅刻で-3点、最終評価から減点する。			